6月は食育月間 毎月19日は食育の日

# よくは当んで、またわって食べよう!

みなさんは、普段から「噛む」ことを意識していますか。甘い苦い辛いなどの味わいや、歯ざわり や噛み応えも、噛んでこそわかるもの。よく噛むことは、普段の食事を楽しむだけではなく、全身の 健康にも影響することがわかっています。

この機会に「よく噛む」ことの大切さを知り、ゆっくりとよく噛んで食べるよう心がけましょう。





**みこのはがい** よく噛むメリットを、合言葉を使ってご紹介します!

# 肥満予防

よく噛んで食べると、脳にある満 腹中枢が働いて食べ過ぎを防ぐこ とができます。

# 歯の病気予防

よく噛むと唾液がたくさん出て、 口の中をきれいにします。この唾 液の働きがむし歯や歯周病を防ぎ ます。

## み)味覚の発達

よく噛んで味わうことにより、食 べ物の味がよくわかります。

# がんの予防

唾液には、食べ物の中に含まれた 細菌や発がん性物質を減らす作用 があります。

### 言葉の発音 はっきり

よく噛むことにより、口のまわり の筋肉を使うため、表情が豊かに なり、口をしっかり開けて話すと きれいな発音ができます。

よく噛むと、消化液の分泌が盛ん に行われ、食べ物をより消化しや すくし、胃腸への負担が軽くなり ます。

# 脳の発達

よく噛む運動は、脳細胞の働きを 活発にします。子どもの知育を助 け、高齢者は認知症の予防に役立 ちます。

### +ギ)全身の体力 向上と全力投球

力を入れて噛みしめたい時、歯を くいしばることで力がわきます。

素材、調理方法を工夫すれば、よりたくさん噛めます。

### 食材編

硬い食べ物以外にも、かむかむ度の高い食材があります。 飲み込める大きさになるまで、何回も噛まなければいけ ない食材もそのひとつ。

にんじん、小松菜、



いわし丸干し、 煮干しなど

プルーンなど、 干した果物

さきいか

### 今日の献立に取り入れてみて!

# NEWS!

## ミルクボーイの 噛みます宣言

ミルクボーイが[噛みます宣言]をしました! 早食いチェックや、よく噛むための3か条など が紹介されています。

詳しくはこちらまで→



調理法編

切り方、加熱時間、水分量で噛み応えが変わってきます。

【切り方】食材を大きめに切れば、自然とかむかむ度アップ。 細かく切れば、その分噛み応えも小さくなります。

カレー ライスは… 薄切り肉、

野菜サイコロ大

より

骨付き肉、ぶつ切り肉、

野菜ひとくち大





【加熱時間】 加熱する時間が長いほど、野菜は柔らかくなります。 野菜の場合、生で食べた方がかむかむ度アップ。

油炒め



【水分量】 汁気が少ない方が、食べる時の唾液量が必要なので、噛み 応えアップ。肉・魚なら、煮るより焼いた方が、よく噛めます。

筑前煮· 肉じゃが等





